平成25年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場会社名　日本上下水道設計株式会社　　上場取引所　東
コード番号　2325　URL　http://www.njs.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 木下　哲
問合せ先責任者 (役職名) 取締役広報室長　(氏名) 富崎　浩司　TEL 03-5269-6510

四半期報告書提出予定日　平成25年8月9日　配当支払開始予定日　平成25年9月11日
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第2四半期の連結業績(平成25年1月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第2四半期	8,460	9.9	895	△32.3	953	△30.2	546	△25.3
24年12月期第2四半期	7,697	△7.1	1,322	△9.0	1,367	△11.3	731	96.8

(注)包括利益　25年12月期第2四半期　651百万円　(△27.4%)　24年12月期第2四半期　898百万円　(77.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第2四半期	56.03	―
24年12月期第2四半期	75.02	―

(注)平成25年1月1日付けで普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。
1株当たり四半期純利益の金額は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年12月期第2四半期	22,872	15,857	69.3	1,626.72
24年12月期	20,644	15,419	74.7	1,581.86

(参考) 自己資本　25年12月期第2四半期　15,857百万円　24年12月期　15,419百万円

(注)平成25年1月1日付けで普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。
1株当たり純資産の金額は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	―	2,200.00	―	2,200.00	4,400.00
25年12月期	―	20.00			
25年12月期(予想)			―	20.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

※1. 24年12月期中間・期末配当金の内訳　普通配当　2,000円00銭　記念配当　200円00銭
※2. 平成25年1月1日付けで普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。
平成24年12月期の配当につきましては、株式分割前の株式数を基準に配当額を算定しております。

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年 1月 1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,180	4.2	970	△26.8	1,020	△28.3	600	△17.5	61.55

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無
(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年12月期2Q	10,048,000 株	24年12月期	10,048,000 株
② 期末自己株式数	25年12月期2Q	300,000 株	24年12月期	300,000 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年12月期2Q	9,748,000 株	24年12月期2Q	9,748,000 株

(注)平成25年1月1日付けで普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信添付資料2ページ「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧下さい。

(株式分割について)
当社は、平成25年1月1日付けで普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 9
（５）セグメント情報等 …… 9
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安の進行と株価の上昇、金融緩和等の経済政策を背景として、製造業を中心に企業収益が改善するなど景気回復の兆しがみられたものの、海外景気の下振れが景気を減速する不安を抱えております。

「水と環境のコンサルタント業界」を取り巻く経営環境は、顧客ニーズの高度化や低コスト化の要請を受け企業間競争が熾烈になるなど依然として厳しい状況が続いておりますが、政府が「国土強靭化計画」として防災・減災対策や老朽化した社会資本の改築･更新に取り組む方針を打ち出し、インフラ整備事業の需要は高まりつつあります。

このような状況のもと、当第２四半期連結累計期間の受注高は5,984百万円（前年同期比14.2％減）となりました。連結売上高は、前期からの繰越業務が増加したことなどにより8,460百万円（同9.9％増）となりました。

利益面では、海外業務において未成業務支出金の評価損を計上したことなどにより営業利益は895百万円（同32.3％減）、経常利益は953百万円（同30.2％減）、四半期純利益は546百万円（同25.3％減）となりました。

セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

（国内業務）

国内業務におきましては、少子高齢化に伴う人口減少により財政が逼迫する一方で、社会資本の災害対策や施設の老朽化対策の必要性がさらに高まる状況にあって、当社は上下水道事業における防災・減災・ＢＣＰ、アセットマネジメント・改築更新、環境・エネルギー、経営健全化に向けた事業手法検討及び情報システムの整備の５課題を重点営業課題に設定し、総合的な技術力を活かし様々なコンサルティングサービスを提供してまいりました。この結果、受注高は3,955百万円（前年同期比2.7％減）、売上高は6,332百万円（同0.2％増）、営業利益は1,348百万円（同6.1％増）となりました。

（海外業務）

海外業務におきましては、アジア、中東、中南米、アフリカなど世界的に積極的に営業活動に取り組むとともに、受注済み案件の着実な遂行に注力いたしました。この結果、受注高については、前年同期にインド，バングラデシュ、スリランカ等で大型受注があったものの当期は新規の大型受注がなかったため2,029百万円（前年同期比30.3％減）、売上高2,077百万円（同56.7％増）、利益面では未成業務支出金評価損の計上等により492百万円の営業損失（前年同期は営業利益27百万円）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①　財政状態の分析

当第２四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して2,228百万円増加し22,872百万円となりました。この主な要因は、流動資産の現金及び預金の増加3,046百万円、受取手形及び完成業務未収入金の減少759百万円等であります。

当第２四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比較して1,790百万円増加し7,015百万円となりました。この主な要因は、流動負債の未成業務受入金の増加1,847百万円等であります。

当第２四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末と比較して437百万円増加し15,857百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金の増加331百万円、その他有価証券評価差額金の増加95百万円等であります。この結果、自己資本比率は69.3％となりました。

②　キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して3,046百万円増加し11,220百万円となりました。

なお、当第２四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と主な要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は3,328百万円（前年同期は4,298百万円の獲得）となりました。

収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益914百万円、受取手形及び完成業務未収入金の減少766百万円、未成業務受入金の増加1,847百万円等であり、支出の主な内訳は、法人税等の支払額422百万円等であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は65百万円（前年同期は972百万円の獲得）となりました。

支出の主な内訳は、有形固定資産の取得による支出28百万円、無形固定資産の取得による支出25百万円等であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は214百万円（前年同期は214百万円の使用）となりました。支出の主な内訳は、配当金の支払額214百万円であります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成25年12月期の通期連結業績予想につきましては、平成25年２月14日に公表いたしました連結業績予想から修正しておりません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成25年１月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更に伴う損益への影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年12月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,173,769	11,220,314
受取手形及び完成業務未収入金	1,052,157	292,393
未成業務支出金	4,192,503	3,678,353
その他	672,447	1,058,901
貸倒引当金	△13,795	△15,250
流動資産合計	14,077,083	16,234,712
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,227,216	1,196,794
土地	1,326,543	1,326,543
その他（純額）	46,960	54,785
有形固定資産合計	2,600,720	2,578,123
無形固定資産	96,276	93,193
投資その他の資産		
投資有価証券	1,687,609	1,836,180
その他	2,182,875	2,130,480
投資その他の資産合計	3,870,485	3,966,660
固定資産合計	6,567,482	6,637,978
資産合計	20,644,565	22,872,691

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年12月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
負債の部		
流動負債		
業務未払金	408,041	272,341
未払法人税等	426,151	518,633
未成業務受入金	1,976,235	3,823,533
賞与引当金	363,070	262,506
受注損失引当金	15,397	108,415
その他	719,624	755,384
流動負債合計	3,908,521	5,740,814
固定負債		
退職給付引当金	1,125,495	1,097,996
その他	190,624	176,643
固定負債合計	1,316,119	1,274,639
負債合計	5,224,641	7,015,454
純資産の部		
株主資本		
資本金	520,000	520,000
資本剰余金	300,120	300,120
利益剰余金	14,853,425	15,185,189
自己株式	△398,940	△398,940
株主資本合計	15,274,605	15,606,368
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	170,813	266,690
為替換算調整勘定	△25,494	△15,822
その他の包括利益累計額合計	145,319	250,867
純資産合計	15,419,924	15,857,236
負債純資産合計	20,644,565	22,872,691

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年６月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年１月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	7,697,927	8,460,105
売上原価	5,071,594	6,163,858
売上総利益	2,626,333	2,296,246
販売費及び一般管理費	1,303,442	1,400,547
営業利益	1,322,890	895,699
営業外収益		
受取利息	7,459	7,212
受取配当金	32,701	14,384
受取保険金	1,146	－
為替差益	－	28,469
その他	11,123	8,143
営業外収益合計	52,431	58,209
営業外費用		
為替差損	8,021	－
営業外費用合計	8,021	－
経常利益	1,367,300	953,908
特別損失		
投資有価証券売却損	281,679	－
損害賠償金	－	38,747
その他	1,760	368
特別損失合計	283,440	39,115
税金等調整前四半期純利益	1,083,859	914,793
法人税、住民税及び事業税	353,827	514,614
法人税等調整額	△1,298	△146,040
法人税等合計	352,529	368,574
少数株主損益調整前四半期純利益	731,330	546,219
四半期純利益	731,330	546,219

(四半期連結包括利益計算書)
(第２四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第２四半期連結累計期間 (自　平成24年１月１日 至　平成24年６月30日)	当第２四半期連結累計期間 (自　平成25年１月１日 至　平成25年６月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	731,330	546,219
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	165,098	95,876
為替換算調整勘定	1,670	9,672
その他の包括利益合計	166,768	105,548
四半期包括利益	898,099	651,768
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	898,099	651,768
少数株主に係る四半期包括利益	―	―

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年６月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成25年１月１日 至　平成25年６月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,083,859	914,793
減価償却費	52,351	50,738
受取利息及び受取配当金	△40,160	△21,597
為替差損益（△は益）	7,727	△34,343
投資有価証券売却損益（△は益）	281,679	－
受取手形及び完成業務未収入金の増減額（△は増加）	1,040,453	766,547
未成業務支出金の増減額（△は増加）	△55,941	514,149
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△121	△564
業務未払金の増減額（△は減少）	△47,019	△135,700
未成業務受入金の増減額（△は減少）	2,099,973	1,847,297
賞与引当金の増減額（△は減少）	53,459	△100,564
受注損失引当金の増減額（△は減少）	△14,708	93,018
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△51,485	△27,499
その他	△149,834	△136,937
小計	4,260,232	3,729,338
利息及び配当金の受取額	42,557	21,652
法人税等の還付額	165,649	－
法人税等の支払額	△169,931	△422,394
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,298,508	3,328,596
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△10,895	△28,353
無形固定資産の取得による支出	△15,462	△25,027
投資有価証券の売却による収入	993,024	－
貸付けによる支出	－	△2,400
貸付金の回収による収入	352	－
その他	5,175	△10,019
投資活動によるキャッシュ・フロー	972,194	△65,801
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△213,708	△214,091
その他	△381	△381
財務活動によるキャッシュ・フロー	△214,089	△214,472
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9,108	△1,778
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	5,047,505	3,046,545
現金及び現金同等物の期首残高	6,126,572	8,173,769
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,174,078	11,220,314

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）セグメント情報等
（セグメント情報）
Ⅰ 前第２四半期連結累計期間（自 平成24年１月１日 至 平成24年６月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	国内業務	海外業務	計				
売上高							
外部顧客への売上高	6,315,219	1,326,102	7,641,322	56,604	7,697,927	－	7,697,927
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,825	－	3,825	－	3,825	△3,825	－
計	6,319,044	1,326,102	7,645,147	56,604	7,701,752	△3,825	7,697,927
セグメント利益	1,270,219	27,858	1,298,078	23,721	1,321,799	1,091	1,322,890

（注）１．「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を行っております。
２．セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等によるものであります。
３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第２四半期連結累計期間（自 平成25年１月１日 至 平成25年６月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	国内業務	海外業務	計				
売上高							
外部顧客への売上高	6,326,617	2,077,337	8,403,955	56,149	8,460,105	－	8,460,105
セグメント間の内部売上高又は振替高	6,054	530	6,584	－	6,584	△6,584	－
計	6,332,671	2,077,867	8,410,539	56,149	8,466,689	△6,584	8,460,105
セグメント利益又はセグメント損失（△）	1,348,086	△492,139	855,947	25,059	881,006	14,693	895,699

（注）１．「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を行っております。
２．セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去等によるものであります。
３．セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。